

令和7年度行政評価 施策評価シート (令和6年度実績)

施策名 憩いとレクリエーション空間の形成

施策コード 5060201

1. 施策の担当	
主管課	都市整備部 道路公園課
関係課	

2. 総合計画における位置づけ			
総合計画	政策	第6章 快適で住みやすいまちづくり（快適・憩い・生活基盤）	節
	施策	憩いとレクリエーション空間の形成	

基本方針			
・公園・緑地のストックを生かした整備や適切な維持管理により、憩いとレクリエーション空間の再生、活性化を推進し、緑豊かで魅力あるまちづくりをめざします。			

現況と課題			
・公園・緑地は、自然とのふれあい、市民のコミュニケーションやレクリエーションの場、災害時の避難場所など、多様な機能を有しています。 ・公園・緑地のストックの老朽化に直面するなかで、公園施設の安全確保や利活用の向上を目的とした、長寿命化や更新などの老朽化対策や公園活性化に取り組んだ公園づくりを進めることができます。			

施策目標			
対象（誰を、何を、どこを） 市民			

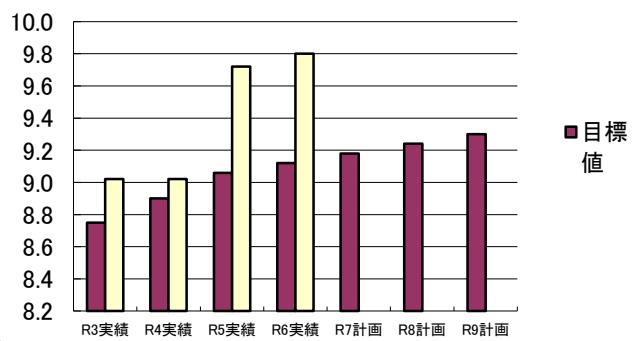
意図（どのような状態にしたいのか）			
健康で文化的な市民生活を支えるための公園緑地の整備を進めます。			

3. 市民ニーズ							
	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
満足度（偏差値）	53.4	53.4					
重要度（偏差値）	44.5	44.5					

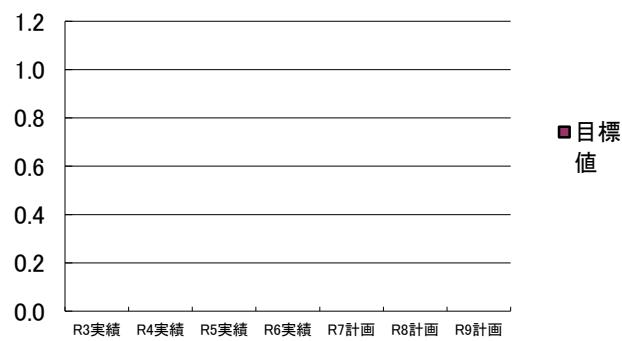
4. 施策にかかるコスト							
	単位	R5決算	R6決算				
コストの内訳	人件費 事業費 フルコスト	千円	36,338	46,300			
			190,393	171,259			
			226,731	217,559			
財源内訳	国庫支出金 府支出金 市債 その他 一般財源1（＝フルコスト－特定財源） 一般財源2（＝直接事業費－特定財源）	千円	0	0			
			0	0			
			0	0			
			23,266	17,746			
			203,465	199,813			
			167,127	153,513			

5. 施策の重要業績成果指標(KPI)							
① KPI 1		市民一人当たりの公園面積					
項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7計画	R8計画	R9計画
目標値	8.75	8.9	9.06	9.12	9.18	9.24	9.3
実績値	9.02	9.02	9.72	9.8			
達成度	103.09	101.35	107.28	107.46			
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
この数値が増加すると、人にやさしい安全なまちづくりのための（防災性を考慮した）公園が増加するとともに、市民の緑化意識の高揚はもとより、事業者・行政の協働・共助による公園管理の充実が図れる。 令和3年度都市公園1箇所を市営住宅建て替えのため廃止したが、令和6年度に再度開設した。		都市公園法施行令第1条の2において、都市公園等の住民一人当たりの面積の目標水準として、市街化区域5m ² 、市全域10m ² が示されており、人口推移を予測・考慮し、令和5年は9.06m ² 、令和10年は9.36m ² を目標値としている。		令和3年度都市公園1箇所を市営住宅建て替えのため廃止したが、令和6年度に再度開設した。			
② KPI 2							
項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7計画	R8計画	R9計画
目標値							
実績値							
達成度							
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
③ KPI 3							
項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7計画	R8計画	R9計画
目標値							
実績値							
達成度							
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
④ KPI 4							
項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7計画	R8計画	R9計画
目標値							
実績値							
達成度							
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
⑤ KPI 5							
項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7計画	R8計画	R9計画
目標値							
実績値							
達成度							
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			

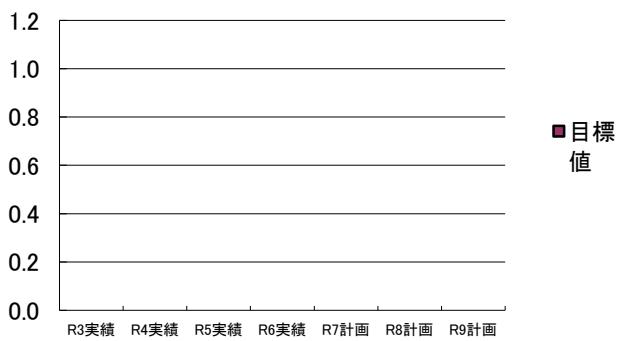
KPI①



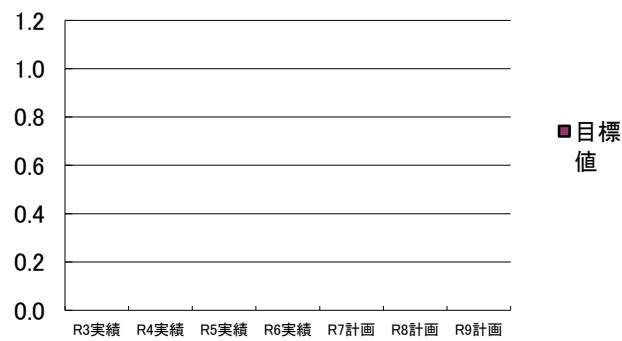
KPI②



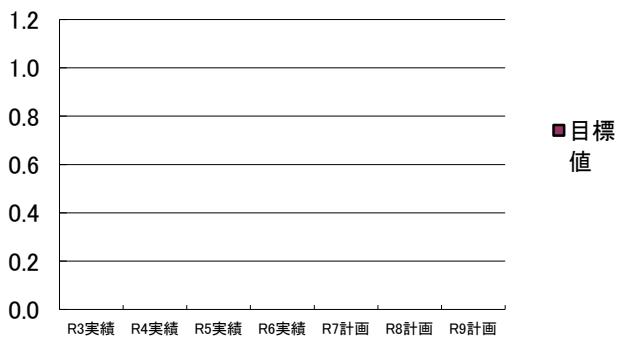
KPI③



KPI④



KPI⑤



6. 施策の事後評価

一次評価 (担当課による評価)	判定項目	評価点	評価理由、今後の方向性等
	施策の成果レベル (過去の推移、周辺市との比較なども含む)	(4点中) 4	管理公園数は、6公園増（久ノ木第3児童公園343.11m ² 、俵屋第5児童公園990.83m ² 、俵屋第6児童公園1785.54m ² 、岡本桜児童公園749.15m ² 、中村第2児童公園892.08m ² 、長坂公園4135.56m ² 、一人当たり公園面積は、差し引き計8,896.27m ² 増加したので9.80m ² /人である。
	施策に対する市民ニーズ	(3点中) 2	令和6年度も引き続き、除草・清掃・枝木の剪定・害虫駆除など定期的・適切な公園の維持管理に対する要望が多い。
	施策を取り巻く状況 (法令等の動向、国・府の政策の動向、社会潮流など)	(3点中) 1	公園は、自然との触れ合いの場や市民交流の場として、また、災害時の避難場所など多様な機能を有しており、安全なまちづくりのための公園整備が望まれている。また、公園における遊具の安全確保は大きな社会問題となっている。
	合計点	(10点中) 7点	
	総合評価	B	公園の維持管理を中心とする現状の取り組みを維持する。
二次評価（政策推進課・行財政管理課による評価）		B	引き続き、公園・緑地の適切な維持管理に努めること。公園リニューアル等の老朽化対策について、新たな指標の追加等を検討すること。
三次評価（理事者による評価）			

7. 施策を構成する事務事業

	予算コード	事務事業名	R6年度決算額			R7年度予算	一次評価
			人件費	事業費	一般財源		
1	01041400	公園施設管理事業	46,300	171,259	153,513	0	B
合計			46,300	171,259	153,513	0	

令和7年度行政評価 事務事業評価シート(令和6年度実績)

事務事業コード	060201010	予算コード	01041400	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	公園施設管理事業	正規職員数	5	国庫支出金	0	有効性	A	泉佐野みどり推進機構などを活用し、町会等地域の団体にも協力を得ながら適切な維持管理に努める。	
担当課	道路公園課	嘱託職員数	1	府支出金	0				
	市単独事業	臨時職員数	0	市債	0	効率性	B		
根拠法令等	都市公園法、泉佐野市公園条例、泉佐野市公園規則	歳出(千円)	17,746	その他	17,746				
		人件費総額	46,300	一般財源	199,813	妥当性	B		
				減価償却費	0				
				事業費	171,259	受益者負担	該当なし		
事務事業類型	施設管理事業	フルコスト(千円)	217,559	緊急性	A	事務事業実施内容			
実施手法	一部委託	市民1人当りコスト(円)	2,189			照明修繕回数10回 公園施設修繕回数73回 浄化槽点検回数36回			
対象		活動指標	R6実績	公的関与	B				
不特定の市民	対象数	235	照明修繕回数	10.0					
事業の内容	公園施設の修繕、公園トイレの保守点検、汲み取り、照明の点灯等維持管理。(北中公園、末広公園、上田ヶ丘公園、大井関公園など)	公園施設修繕回数	73.0	実施主体・委託化	A				
		公園トイレの浄化槽点検回数	36.0						
				他の事務事業との関連	A				
		成果指標	R6実績	透明性	B				
		管理公園	235.0						
		照明設置箇所	179.0	財政健全化計画	該当なし				
事業の目的	泉佐野みどり推進機構の活用による管理体制の充実や市民の自主的な管理活動の支援など、公園管理の充実を図るとともに、公園を大切にする意識の啓発に努めます。	公園施設修繕箇所	37.0						
		浄化槽トイレ設置箇所	4.0	財政健全化の取組	該当なし				
		コスト指標	R6実績	改革改善プラン達成度	該当なし				
		公園1ヶ所あたりの維持管理費	728,761.7						